



病児・病後児保育室
わたっ子保育園

公園の木々にも緑が増え、辺りには草花も芽吹き始め、心地よい風が感じられる季節となりました。病児・病後児保育室は、寒暖の差が激しかったためか、4月には23名の利用がありました。これから少しずつ暑くなってくると、体がまだ暑さに慣れておらず、疲れの出やすい季節となります。体調管理に気をつけましょう。

病後児保育について



現在、「病児保育」として利用される方が多数おられますが、「**病後児保育**」も行っています。病後児保育とは、病気の回復期にはあるが、まだ集団生活に支障がある子どもを対象としています。



例えば・・・

- ずいぶん病気はよくなったが、まだ体調に不安のある時（日中には熱が下がっているが夜には上がってしまう、熱はないが咳き込みが多い・・・等）
- 退院後、安静が必要とされ、集団生活が難しい時
- 熱や嘔吐といった症状はないが、下痢症状が続く時 などです。

※疑問や質問などありましたら、**病児・病後児保育室「わたっ子保育園」**へご連絡下さい。

病児室の様子

病児室前の壁面には、季節や行事に合わせた装飾をしています。先日は、5月5日のこどもの日に向けて、こいのぼりを作りました。比較的症状の軽いお子様は、塗り絵をしたり、折り紙をしたり、工作をしたりして過ごすこともあります。こいのぼりのように、元気いっぱいになりますように・・・☆

三豊総合病院企業団 病児・病後児保育室
「わたっ子保育園」



TEL 0875-52-6620
<http://www.mitoyo-hosp.jp/>